

現時点での平成 15 年度研究計画を以下に箇条書きにした。

1) 14 年度に収集した宮城県気仙沼市大島および東京都府中市の 2 つのフィールドで収集した認知記憶に関する主観的な質問項目および客観的なパフォーマンスデータの関係について、さらに検討を深め、初期痴呆および痴呆予防の対象者についての的確に測定しうる主観的／客観的指標の開発を行う。

2) 昨年度までの結果から、ADL・IADL、社会的生活状況などのいくつかは認知・記憶機能低下と相関していることが明らかになった。また、その結果をもとに健康で自立している高齢者向けの ADL・IADL、社会的生活などの状態の測定指標を確定する。

3) 作成した 2 つの指標（認知・記憶機能の主観／客観指標、日常生活状況（ADL・IADL、人間関係、社会的生活状況、ソーシャルサポートなど））をあわせて測定し、その関連を詳細に検討する。そのために、いくつかの地域で悉皆または性年齢層化サンプリングにより調査を実施する。認知・記憶機能に関する簡易なパフォーマンスデータも測定する必要があるため、調査方法は訪問面接法とする。調査地としては、13 年度に調査を実施した世田谷区、14 年度に調査を実施した気仙沼市大島、府中市のほか、仙台市、いわき市など数カ所を予定している。

4) 各地域におけるデータからは、主観的な認知・記憶の質問項目および遂行能力課題の標準的な点数も明示することも目指す。ただし、このような標準化を目的とする場合にはかなり多くの地域・人数のデータ取得が必要となる。

5) 13 年度にフィールドとした東京都世田谷区では、2332 名のデータが得られているため、2 年間の若干短い縦断期間ではあるが、認知・記憶機能が低下したものを弁別し、その背景要因について検討を行うことができる。

6) 府中市等では、昨年までに明らかになっている認知・記憶機能の低下に相関する日常生活上の要因を勘案した痴呆予防のための介入活動を企画・実施し、痴呆予防活動の評価方法の開発・試行を行い、その効果を検証する。最終的には、初期痴呆者を含めた中高年者の日常生活における痴呆予防のための具体策

およびその評価方に関する提言をまとめる。

資料 1 調査研究

加齢と健康に関する縦断調査2002

今回の調査は、加齢が健康にどのような影響をおよぼすのかを明らかにすることを目的に行われます。日常生活のことを含めていろいろなことをおうかがいするかと思います。

少し立ち入ったことをおうかがいするかもしれませんが、答えたくないことについては無理にお答えいただく必要はありません。またお答えいただいたことについては、厳重に秘密を守り、ほかの人に知られるようなことはありません。

ご協力よろしくお願いいたします。

1. 訪問調査 2. 会場調査

地域コード： (1)

世帯コード： (2)

I D： (3)

調査協力者氏名： ← *鉛筆書き*

調査日 年 月 日 ()

調査年月日： (4)

例：2002年9月15日=020915

調査員名：

(1) [基本属性]

*まず基本的なことからおうかがいします。生年月日と年齢を教えてください。

- 本人回答 1. 明 2. 大 3. 昭 年 月 日 歳
- 調査員確認答 1. 明 2. 大 3. 昭 年 月 日 歳
- 生年月日 (正・誤) 1. 正 2. 誤 (1) : 年齢 (正・誤) 1. 正 2. 誤 (2)
- 生年月日記載欄 _____ (3) : 年齢記載欄 _____ 歳 (4)
例: 1. 明 2. 大 3. 昭 (大正12年1月15日 = 2120115)
- 調査員確認: 性別 1. 女性 2. 男性 (5)

(2) [家族構成]

*現在の家族構成について、どなたと一緒に暮らしているか続き柄も教えてください。

*現在家に何人で暮らしているか (世帯に対象者が複数の場合、代表的な人に確認)

- (回答者との続き柄) (after code) (年齢) (性別)
- ① 回答者の _____ _____ (1) _____ (2) 1. 女性 2. 男性 (3)
- ② 回答者の _____ _____ (1) _____ (2) 1. 女性 2. 男性 (3)
- ③ 回答者の _____ _____ (1) _____ (2) 1. 女性 2. 男性 (3)
- ④ 回答者の _____ _____ (1) _____ (2) 1. 女性 2. 男性 (3)
- ⑤ 回答者の _____ _____ (1) _____ (2) 1. 女性 2. 男性 (3)
- ⑥ 回答者の _____ _____ (1) _____ (2) 1. 女性 2. 男性 (3)
- ⑦ 回答者の _____ _____ (1) _____ (2) 1. 女性 2. 男性 (3)
- ⑧ 回答者の _____ _____ (1) _____ (2) 1. 女性 2. 男性 (3)
- ⑨ 回答者の _____ _____ (1) _____ (2) 1. 女性 2. 男性 (3)
- ⑩ 回答者の _____ _____ (1) _____ (2) 1. 女性 2. 男性 (3)

(code)

- 1. 配偶者 2. 子ども 3. 子どもの配偶者 4. 孫 5. 孫の配偶者
- 6. 父母 7. 配偶者の父母 8. 兄弟姉妹 9. その他

- 調査員確認: 対象者も含め _____ 人家族 (4)
- 1. 単身 2. 夫婦 3. 二世帯 4. 三世帯 5. 四世代 6. その他 (5)

次の項目で「はい」「どちらともいえない」「いいえ」のいずれかに
○をつけてください。

- 1) あなたは今、幸福だと思いますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 2) 今の生活に満足していますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 3) あなたは今までの生活にかなり満足していますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 4) あなたは今楽しく暮らしていますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 5) ささいなことでも気にするようになったと思いますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 6) ささいなことが気になって眠れないことがありますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 7) 気分の落ち込むことがありますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 8) なんとなく不安にかられることがありますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 9) 何かするときには活力を持ってやっていますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 10) 趣味や楽しみごとを持って生活していますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 11) 若い頃と同じように興味ややる気がありますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 12) これから先、何か楽しいことが起こると思いますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 13) ご近所は自然に恵まれていますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 14) ご近所に満足していますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 15) 今後ずっとここに住もうと思いますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 16) 自分の部屋に満足していますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ
- 17) このお住まい全体に満足していますか？
----- 1. はい 2. どちらともいえない 3. いいえ

[COG & MEM]

[ID : _____]

次の項目で「はい」または「いいえ」のあてはまるものに○をつけて下さい

- 1) 人の喜びの表情がわかりにくい 1. はい 2. いいえ
- 2) 人の悲しみの表情がわかりにくい 1. はい 2. いいえ
- 3) コンピュータを使えるようになりたい 1. はい 2. いいえ
(現在使っている方は「はい」)
- 4) インターネットを使えるようになりたい 1. はい 2. いいえ
(現在使っている方は「はい」)
- 5) 楽しみにしていた予定や約束を忘れますか? 1. はい 2. いいえ
- 6) 予定や約束を忘れてしまって人に迷惑をかけますか? 1. はい 2. いいえ
- 7) 公衆トイレの男女の識別がわかりにくい 1. はい 2. いいえ
- 8) 道路の信号の色がわかりにくい 1. はい 2. いいえ
- 9) 20 歳代の頃のことがはっきり思い出せますか? 1. はい 2. いいえ
- 10) 小学生の頃のことがはっきり思い出せますか? 1. はい 2. いいえ
- 11) 忘れないようメモやカレンダーを利用していますか? 1. はい 2. いいえ
- 12) 忘れないよういろいろ自分なりに工夫をしていますか? 1. はい 2. いいえ
- 13) 何かをするはずだったのに
何であったか忘れてしまうことがありますか? 1. はい 2. いいえ
- 14) 言おうとしたことを忘れてしまったことがありますか? 1. はい 2. いいえ
- 15) 思い出そうとするが思い出せないことがありますか? 1. はい 2. いいえ
- 16) 何かを思い出すのに苦勞しますか? 1. はい 2. いいえ
- 17) 大勢の人が話しているなかで誰かと話をするのは難しい 1. はい 2. いいえ
- 18) 本や新聞を読みながらテレビを見るのは難しい 1. はい 2. いいえ
- 19) 覚えていることが難しい 1. はい 2. いいえ
- 20) 新しいことを覚えるのに時間がかかる 1. はい 2. いいえ
- 21) 電話をかけるまで電話番号が覚えられないので
メモをとりますか? 1. はい 2. いいえ
- 22) ちょっとの間でもあることを覚えられない 1. はい 2. いいえ

[ADL - IADL]

[ID : _____]

次の項目で「はい」または「いいえ」のあてはまるものに○をつけて下さい

- 1) 日用品の買い物をすることができますか? 1. はい 2. いいえ
- 2) 銀行預金・郵便貯金の出し入れが自分でできますか? 1. はい 2. いいえ
- 3) 自分で食事の用意ができますか? 1. はい 2. いいえ
- 4) 自分で掃除ができますか? 1. はい 2. いいえ
- 5) 友達の家を訪ねることがありますか? 1. はい 2. いいえ
- 6) 家族や友人の相談にのることがありますか? 1. はい 2. いいえ
- 7) 何かの会の世話係や会計係が務められますか? 1. はい 2. いいえ
- 8) はじめての場所でも一人で計画を立てて
旅行することができますか? 1. はい 2. いいえ
- 9) 手があがりにくく洗髪がしづらいですか? 1. はい 2. いいえ
- 10) 浴槽の出入りがつらいですか? 1. はい 2. いいえ
- 11) 長時間歩くのがつらいですか? 1. はい 2. いいえ
- 12) 多少の段差でつまづくことがありますか? 1. はい 2. いいえ
- 13) 一人でバスや電車などを利用して、あるいは自分で
車を運転して出かけることができますか? 1. はい 2. いいえ
- 14) バスや電車などを使って一人で外出しますか? 1. はい 2. いいえ
- 15) 食べ物の味がよくわからなくなってきたと感じますか? 1. はい 2. いいえ
- 16) においがにぶくなってきたと感じますか? 1. はい 2. いいえ
- 17) 新聞を読んでいますか? 1. はい 2. いいえ
- 18) 本や雑誌を読んでいますか? 1. はい 2. いいえ
- 19) 自分で電話をかけますか? 1. はい 2. いいえ
- 20) 自分で電話番号を調べて電話をかけることができますか? 1. はい 2. いいえ

(16) 「老性自覚など」

*これまでに「自分が歳をとったな」と感じたことがありますか？

- ① 1. ある 2. ない (2. ない 人は②へ) (1)

*自分が「歳をとったな」と最初に感じたのは、おいくつの時ですか？
またどのようなことからそう感じましたか？

老性自覚年齢 _____ 歳くらいの時 (2)

- 具体的理由 (具体的に記入) (after code表参照) (3)

*今の年齢よりも若いときの方が良かったことはなんですか？

- ②内容を簡潔に記載する (after code表参照)

*若かったときよりも今の年齢になって良かったと思うことはなんですか？

- ③内容を簡潔に記載する (after code表参照)

*これから先、自分がこんなふうに生活したいと思うことをお聞かせ下さい。

- ④内容を簡潔に記載する (after code表参照)

(15) [HDS-R]

*私たちは、若い人であってももの忘れをすることがあります。これからもの忘れに関する簡単な質問をさせていただきますので、お答え下さい。

1	お歳はいくつですか？（2年までの誤差は正解）		0	1
2	今日は何年の何月何日ですか？何曜日ですか？ （年月日、曜日が正解でそれぞれ1点ずつ）	年 月 日 曜日	0 0 0 0	1 1 1 1
3	私達が今いるところはどこですか？（自発的に出れば2点、5秒おいて家ですか？病院ですか？施設ですか？の中から正しい選択をすれば1点）		0	1 2
4	これからいう3つの言葉をいって下さい。 後でまた聞きますのでよく覚えておいて下さい。 （以下の系列のいずれか一つで、採用した系列に○印をつけておく） 1：a) 桜 b) 猫 c) 電車 2：a) 梅 b) 犬 c) 自動車		0 0 0	1 1 1
5	100から7を順番に引いて下さい。（100-7は？93、それからまた7を引くと？と質問する。最初の答が不正解の場合、打ち切る）	(93) (86)	0 0	1 1
6	私がこれからいう数字を逆からいって下さい。（6-8-2，3-5-2-9） （3桁逆唱に失敗したら打ち切り）	286 9253	0 0	1 1
7	先ほど覚えてもらった言葉をもう一度いって下さい。 （自発的に回答があれば各2点、もし回答がない場合以下のヒントを与え正解であれば1点。a) 植物 b) 動物 c) 乗り物		a: 0 b: 0 c: 0	1 2 1 2 1 2
8	これから5つの品物をみせます。それを隠しますので何があったかといって下さい。 （時計、鍵、タバコ、ペン、硬貨など必ず相互に無関係なもの）		0	1 2 3 4 5
9	知っている野菜の名前をできるだけ多くいって下さい。 （答えた野菜の名前を右欄に記入する） （途中で詰まり、約10秒間待ってもでない場合にはそこで打ち切る）*1個～5個までは0点， **6=1点，7=2点，8=3点，9=4点，10=5点，			0 1 2 3 4 5
Full marks : 30		Cutoff Point 21 / 20	合計得点:	

(Hasegawa's Dementia Scale - Revised)

(20点代は normal. 高齢者で10点代後半は大きな問題はない)

資料 2 実験研究

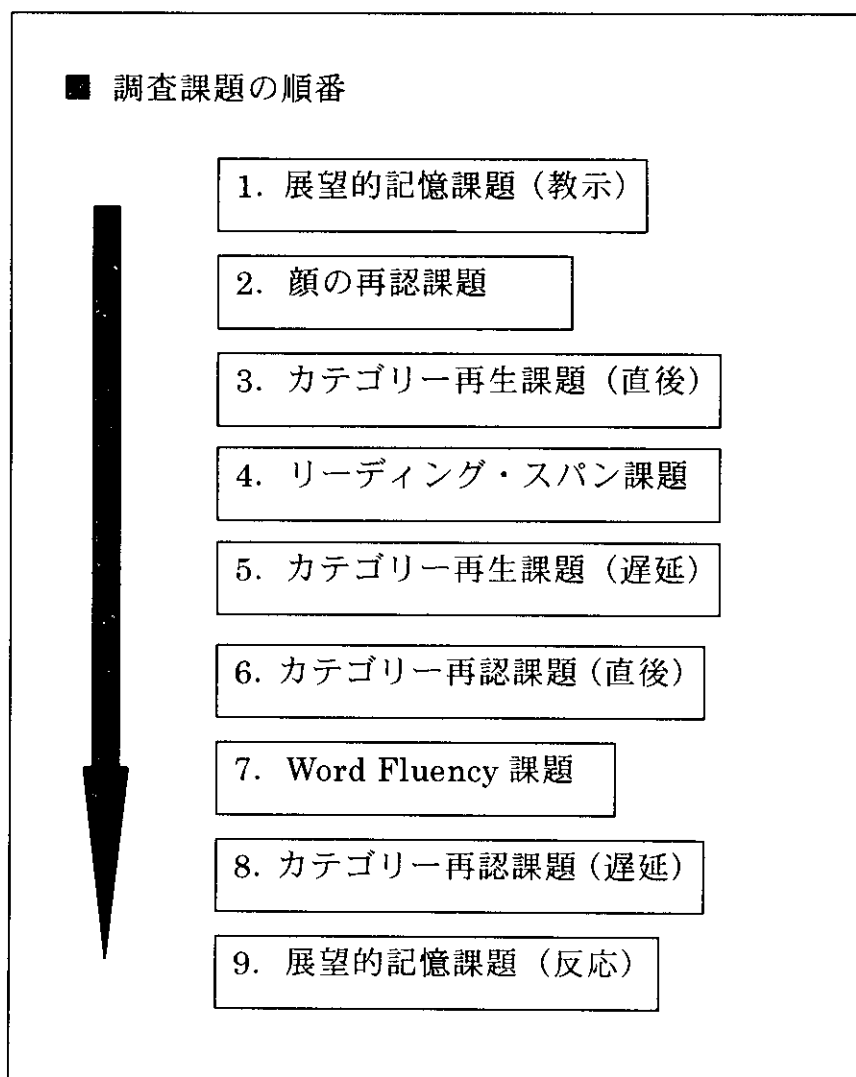
2002 年度

厚生労働科学研究費 長寿科学総合研究事業

実験マニュアル

本マニュアルには、調査課題の手順と教示の仕方が書かれています。
調査者は本マニュアルを詳読し、内容を理解してスムーズに調査が
進むよう努めて下さい。

調査課題は、全部で9課題に分かれています。課題名と課題の順番
は以下のとおりです。



課題ごとに用いる刺激カード、調査記録用紙は番号で指定されていますので、間違いのないように課題を遂行してください。

1. 展望的記憶課題

最初にこの教示を行います。

課題 8 (カテゴリー再認課題：遅延再認) が終了したら、調査対象者から見え、かつ調査者の左に置いてある箱の中に、対象者が番号札を入れる、というものです。

1. 教示：

『これは_____さんの番号札です。私の調査を受けたかどうか確認するための大事な札ですので、調査が終わったら、忘れずにこの箱の中に入れてください。この札はポケット（もしくはカバン）の中にしまっておいてください。』

※ ポケットもしくはカバンの中にしまってもらう。

※ 教示を行い、対象者が番号札をポケット（もしくはカバン）にしまったら、さっそく課題 2（顔の再認課題）に移ります。

2. 顔の再認課題

2. 教示：

『いろいろな人の写真をお見せします。注意深く見て覚えてください。まず男性か女性か教えてください。次に有名人の顔かそうでないかについて教えてください。これは後で思い出すときに思い出しやすいようにするためです。』

※ 刺激セット（2-1-1～2-1-4のどれか）を一枚ずつ（約5秒間）計12枚提示し、性別・有名、無名についてチェックします。
（記入用紙2-1）

2-1. 挿入課題：

『朝ごはんは召しあげましたか？』
（記入用紙2-2）

2-2. 再認課題：

『これからまた写真をお見せします。先ほど見た顔かどうかを教えてください。』
（記録用紙2-3）

※ 再認刺激セット（2-2-1～2-2-4から右数字を刺激セットに対応させて）を一枚ずつ『これは先ほど見た顔ですか』と聞きながら、合計24枚提示します。対象者が「見た」と答えた刺激について、記録用紙に○印を書き込んでください。

3. カテゴリー再生課題 (直後再生)

3. 教示： 《練習カード3を提示しながら》

『これから、魚、花、果物それぞれの名前を覚えてもらいます。例えば、花といえばひまわり、魚といえばイワシ、果物といえば柿などがあります。これから魚、花、果物について、いくつかお見せしますので、声に出して読んで、覚えてください。』

※ 対象者に、該当する刺激セット(3-1～3-4のどれか)のカードを一枚ずつ計4枚提示します。

3-1. 挿入課題：

『明日の天気予報はご存知ですか？』 (記録用紙3-1)

3-2. 直後自由再生課題：

『それでは、先ほど覚えていただいた名前を、言ってください。』 (記録用紙3-2)

※ 記録用紙には対象者が言った順にカテゴリーごとに、番号も記入してください。

3-3. 直後手がかり再生課題：

『それでは、(魚・花・果物)について、覚えている名前を言ってください。』 (記録用紙3-3)

※ 魚・花・果物について、1カテゴリーずつ覚えてもらいますが、カテゴリーの順番は、調査者がランダムに聞いてください。

※ 3-2 直後自由再生課題で正確に回答したカテゴリーに関しては、改めて聞く必要はありません。

3-4. 遅延再生課題のための教示：

『後でまたお聞きしますので、黄色のカードに書かれていたことばを覚えていてください。』

4. リーディング・スパン課題

4. 教示： 《練習カード4を提示しながら》

『このように文章が書かれたカードをお見せしますので、その文章を声を出して（小声でかまいませんので）読んでください。その文章には、かならず線が引いてあることばがありますので、その文章を声に出して読みながら、線の引いてあることばも覚えてください。』

『1つの文章を読み終わると、次の文章が書かれたカードをお見せしますので、同じように声を出して読みながら、線の引いてあることばも覚えてください。』

『全部の文章が終わったところで、私が合図しますので、そうしたら、線の引いてあったことばを全て言ってください。』

※ 刺激文章の書かれたカード（カード4-1～4-5）一枚ずつを、対象者が読み終わるごとに提示します。

4-1. 挿入課題：

『車の免許（普通車）をお持ちですか？』 （記入用紙4-1）

4-2. 再生課題：

『それでは、線の引いてあったことばを全て言ってください。』

（記入用紙4-2）

※ 対象者が言ったことばを、全て記入します。

5. カテゴリー再生課題 (遅延再生)

5-1. 遅延自由再生課題：

『それでは、先ほど覚えていただいた、黄色のカードに書かれていた名前を、言ってください。』

(記入用紙 5-1)

5-2. 遅延手がかり再生課題：

『それでは、(魚・花・果物) について、覚えている名前を言ってください。』

(記録用紙 5-2)

※ 魚・花・果物について、1 カテゴリーずつ言ってもらいますが、カテゴリーの順番は、調査者がランダムに聞いてください。

6. カテゴリー再認課題 (直後再認)

6. 教示：

『これから、青いカードに書かれた8個のことばを声に出して読んで、覚えてください。縦の順に読んで覚えてください。』

※ カード6を2分間提示します。

6-1. 挿入課題：

『寝起きはいい方ですか？』

(記入用紙 6-1)

6-2. 直後再認課題：

『先ほど覚えていただいた、青いカードに書かれていた8個のことばを、下の中から探して右の欄に○をつけてください。』

(記入用紙 別紙1)

※ 調査記入用紙(別紙1)と鉛筆を対象者に渡して記入してもらいます。
(2分間)

7. Word Fluency 課題（動物）

7. 教示：

『知っている動物の名前をできるだけ多く言ってください。』

（30 秒間）

（記入用紙 7 ）

※対象者が言った順番に記入してください。